

令和6年（2024年）4月25日

報道関係 各位

真庭市役所

三菱UFJ信託銀行株式会社と真庭市が
再造林の推進に向けた連携協定を
締結します！
～J-クレジットを活用した再造林の推進～

日時▶ 令和6年5月2日（木）午後2時～

場所▶ 真庭市役所本庁舎3階 応接室

森林整備に関心の低い森林所有者が増加している一方で、森林資源は主伐期を迎え、本格的な利用が望まれる中、真庭市においても再造林面積が低位に推移している現状にあります。

この協定により、三菱UFJ信託銀行株式会社と真庭市が連携して、J-クレジット等新たな収益事業を活用しながら再造林を進めることを可能とする財務モデルや仕組みを実証するとともに、その適正な山林管理体制の構築に向けた検討を行い、森林の有する価値の向上および森林資源の将来に渡る持続性の担保を図ることに取り組むこととなりました。

つきましては、ぜひご取材くださいますようお願い致します。

概要▶

1 日 時 令和6年5月2日（木）午後2時～

2 場 所 真庭市役所本庁舎3階 応接室

3 内 容 真庭市におけるJ-クレジットを活用した再造林の推進等に関する協定

協定締結式の詳細につきましては、添付資料をご覧ください。

お問い合わせ先・発信元▶

林業・バイオマス産業課（担当 横山）

TEL 0867-42-5022 FAX 0867-42-3907

真庭市における J-クレジットを活用した再造林の推進等に関する協定締結式 次第

日時 令和6年5月2日(木) 14:00～

場所 真庭市役所本庁舎3階 応接室

1 開 会

2 協定締結者及び出席者紹介並びに趣旨説明

3 協定書への署名

4 挨拶

真庭市長 太田 昇

三菱 UFJ 信託銀行株式会社

アセットマネジメント事業部長 高橋 昭人 様

5 記念撮影

6 質疑応答

7 閉 会

真庭市における J-クレジットを活用した 再造林の推進等に関する協定資料

1 真庭市における再造林の現状

森林整備に関心の低い森林所有者が増加している一方で、森林資源は主伐期を迎え、本格的な利用が望まれる中、真庭市においても再造林面積が低位に推移しており、将来に向けて持続的な森林経営に繋げることができるとは言い難い状況となっている。

特に皆伐が行われ、その後に植栽が行われていない、いわゆる「造林未栽地」が増加しており、森林機能の維持・保全上も大きな課題となっている。

2 本協定の目的

森林整備に関心の低い森林所有者が増加している一方で、森林資源は主伐期を迎え、本格的な利用が望まれる中、真庭市においても再造林面積が低位に推移している現状に鑑み、J-クレジット等新たな収益事業を活用しながら再造林を進めることを可能とする財務モデルや仕組みを実証するとともに、その適正な山林管理体制の構築に向けた検討を図ることをもって、我が国の森林の有する価値の向上および森林資源の将来に渡る持続性の担保を目的とする。

3 協定の概要

【真庭市】

- ・市内関係事業者・団体等と三菱 UFJ 信託銀行との連携の円滑化に必要な取組の実施
- ・協定事項に必要な政策的支援及び情報発信

【三菱 UFJ 信託銀行株式会社】

- ・主伐未栽地の選定、購入
- ・再造林方針の決定、再造林の委託
- ・J-クレジットへの登録申請
- ・創出したクレジットの企業への販売

4 協定の期間

令和6年度から令和9年度（4年間）